

# Ⅲ 航 空 編



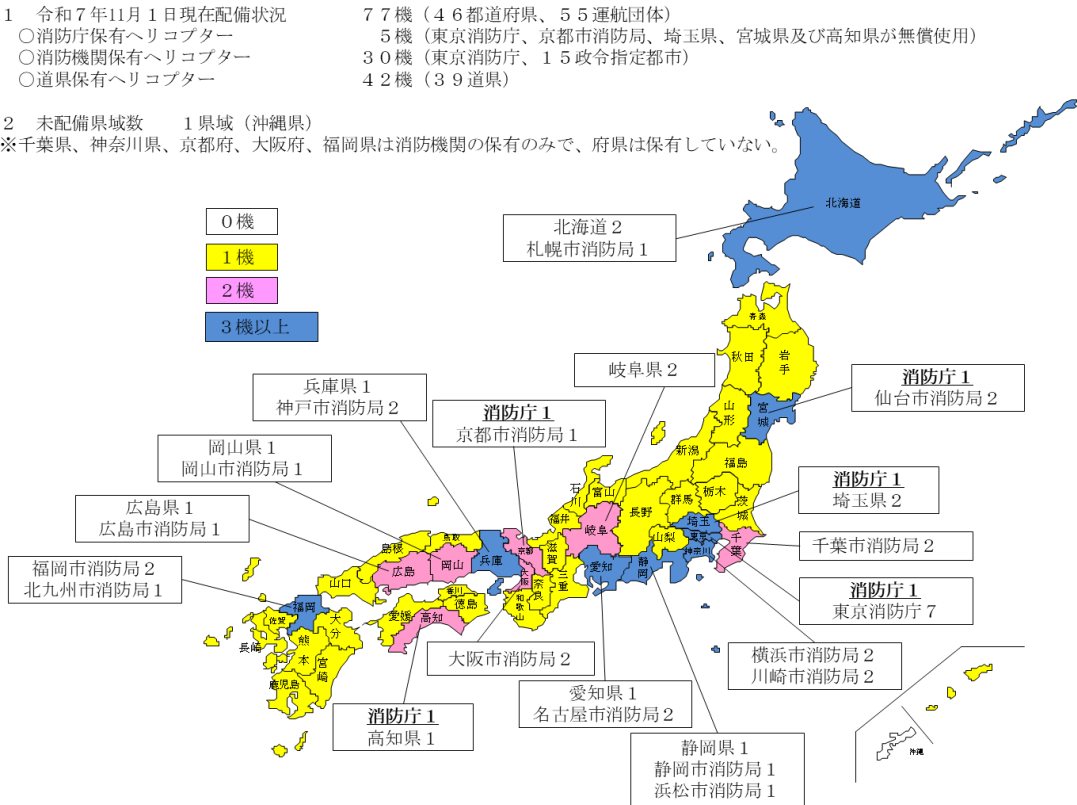
ヘリコプターによる救急救助業務

1 消防防災ヘリコプターの配備状況

令和7年 11月1日現在の消防防災ヘリコプターの配備状況は、総務省消防庁保有が5機、消防機関保有が30機、道県保有が42機の計77機となっている（第1図、第2表参照）。

第1図 消防防災ヘリコプターの配備状況

消防防災ヘリコプターの配備状況（令和7年11月1日現在）



第2表 消防防災ヘリコプター保有状況の推移 (単位:機)

年 区分	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
総務省消防庁	4	5	5	5	5	5
消防機関	30	30	30	30	30	30
道県	40	41	42	42	42	42
計	74	76	77	77	77	77

※ 各年 11月1日現在の値を示す。

## 2 消防防災ヘリコプターの災害出動状況

令和6年中の消防防災ヘリコプターの救急出動件数は2,360件（対前年比69件減、2.8%減）、救助出動件数は1,999件（対前年比84件増、4.4%増）となっている。

その他に、火災出動件数は749件（対前年比202件減、21.2%減）、情報収集・輸送等出動件数は218件（対前年比73件増、50.3%増）となっており、全ての出動件数の合計は5,326件（対前年比114件減、2.1%減）となっている（第3表及び第4表参照）。

第3表 令和6年中消防防災ヘリコプター災害出動状況

（単位：件）

区 分		災 害 区 分															計		
		火 災			救 助			救 急			情報収集・輸送等								
		管内	管外応援	合計	管内	管外応援	合計	管内	管外応援	合計	管内	管外応援	合計	管内	管外応援	合計			
消防機関保有ヘリコプター	1 札幌市消防局	19	0	19	28	4	32	118	3	121	0	0	0	165	7	172			
	2 仙台市消防局	18	6	24	15	6	21	5	6	11	3	0	3	41	18	59			
	3 千葉市消防局	16	1	17	0	5	5	30	10	40	20	5	25	66	21	87			
	4 東京消防庁	45	3	48	104	6	110	77	148	225	3	5	8	229	162	391			
	5 横浜市消防局	55	2	57	2	19	21	0	3	3	3	9	12	60	33	93			
	6 川崎市消防局	29	0	29	14	10	24	0	9	9	4	3	7	47	22	69			
	7 静岡市消防局	4	0	4	34	5	39	25	1	26	0	0	0	63	6	69			
	8 浜松市消防局	20	1	21	11	7	18	78	4	82	9	2	11	118	14	132			
	9 名古屋市消防局	77	4	81	45	12	57	23	16	39	5	4	9	150	36	186			
	10 京都市消防局	13	1	14	8	27	35	16	22	38	1	5	6	38	55	93			
	11 大阪市消防局	15	0	15	30	11	41	12	10	22	0	11	11	57	32	89			
	12 神戸市消防局	84	0	84	71	0	71	52	0	52	0	0	0	207	0	207			
	13 岡山市消防局	15	2	17	4	3	7	21	5	26	1	0	1	41	10	51			
	14 広島市消防局	21	8	29	32	19	51	13	44	57	4	0	4	70	71	141			
	15 北九州市消防局	10	0	10	2	2	4	7	1	8	1	0	1	20	3	23			
	16 福岡市消防局	31	7	38	32	17	49	123	18	141	3	1	4	189	43	232			
小 計		472	35	507	432	153	585	600	300	900	57	45	102	1,561	533	2,094			
道県保有ヘリコプター	1 北海道	2	0	2	58	3	61	81	0	81	0	0	0	141	3	144			
	2 青森県	9	3	12	35	1	36	13	1	14	1	0	1	58	5	63			
	3 岩手県	20	2	22	27	6	33	17	4	21	5	0	5	69	12	81			
	4 宮城県	6	8	14	16	4	20	8	2	10	0	0	0	30	14	44			
	5 秋田県	7	5	12	37	4	41	9	4	13	0	0	0	53	13	66			
	6 山形県	12	1	13	33	1	34	25	1	26	0	0	0	70	3	73			
	7 福島県	5	7	12	31	19	50	22	11	33	0	0	0	58	37	95			
	8 茨城県	7	7	14	58	5	63	53	2	55	0	0	0	118	14	132			
	9 栃木県	4	2	6	23	13	36	22	10	32	1	0	1	50	25	75			
	10 群馬県	6	4	10	38	17	55	27	16	43	0	1	1	71	38	109			
	11 埼玉県	2	6	8	14	18	32	10	8	18	0	1	1	26	33	59			
	12 新潟県	0	0	0	17	2	19	7	2	9	0	0	0	24	4	28			
	13 富山県	0	0	0	33	20	53	19	13	32	1	6	7	53	39	92			
	14 石川県	0	0	0	37	3	40	48	2	50	30	0	30	115	5	120			
	15 福井県	3	2	5	36	25	61	23	13	36	1	7	8	63	47	110			
	16 山梨県	11	2	13	48	10	58	35	6	41	1	1	2	95	19	114			
	17 長野県	6	3	9	55	14	69	50	13	63	0	0	0	111	30	141			
	18 岐阜県	11	0	11	38	5	43	28	3	31	0	5	5	77	13	90			
	19 静岡県	0	0	0	18	12	30	9	6	15	0	0	0	27	18	45			
	20 三重県	1	2	3	39	5	44	31	6	37	0	0	0	71	13	84			
	21 滋賀県	0	0	0	37	11	48	28	7	35	0	0	0	65	18	83			
	22 兵庫県	11	0	11	38	6	44	54	5	59	0	5	5	103	16	119			
	23 奈良県	1	0	1	37	6	43	28	4	32	2	0	2	68	10	78			
	24 和歌山県	4	0	4	18	8	26	19	7	26	0	2	2	41	17	58			
	25 鳥取県	5	0	5	29	8	37	46	5	51	11	0	11	91	13	104			
	26 島根県	5	0	5	13	5	18	33	4	37	11	1	12	62	10	72			
	27 岡山県	4	1	5	10	5	15	9	8	17	0	0	0	23	14	37			
	28 広島県	7	1	8	8	5	13	9	3	12	0	0	0	24	9	33			
	29 山口県	7	0	7	17	1	18	11	1	12	6	0	6	41	2	43			
	30 徳島県	1	0	1	19	0	19	19	4	23	0	0	0	39	4	43			
	31 香川県	2	1	3	4	4	8	16	3	19	0	0	0	22	8	30			
	32 愛媛県	0	0	0	25	1	26	22	0	22	1	0	1	48	1	49			
	33 高知県	9	0	9	42	3	45	76	2	78	3	0	3	130	5	135			
	34 佐賀県	1	0	1	7	12	19	7	10	17	1	0	1	16	22	38			
	35 長崎県	1	0	1	12	3	15	46	2	48	1	0	1	60	5	65			
	36 熊本県	3	1	4	29	10	39	190	10	200	1	1	2	223	22	245			
	37 大分県	4	0	4	21	8	29	16	8	24	4	0	4	45	16	61			
	38 宮崎県	4	1	5	38	4	42	57	2	59	3	0	3	102	7	109			
	39 鹿児島県	2	0	2	28	4	32	26	3	29	2	0	2	58	7	65			
小 計		183	59	242	1,123	291	1,414	1,249	211	1,460	86	30	116	2,641	591	3,232			
合 計		655	94	749	1,555	444	1,999	1,849	511	2,360	143	75	218	4,202	1,124	5,326			

※東京消防庁、京都市消防局、宮城県、埼玉県及び高知県は消防庁保有ヘリコプターを含む。  
※火災出動件数とは、火災現場における消火活動の他、情報収集活動等を実施した運航件数をいう。  
※管外応援とは、緊急消防援助隊、広域航空消防応援、相互応援協定による管外への出動件数をいう。  
※災害出動件数の集計方法が異なるため、各運航団体の公表数値と異なる場合がある。

第4表 消防防災ヘリコプター災害出動状況の推移

(単位:件、人)

区 年・件数・人員		火 災				救 助				救 急				情報収集・輸送等				計		
		管 内	管 外 応 援	計	出 動 件 数 割 合	管 内	管 外 応 援	計	出 動 件 数 割 合	管 内	管 外 応 援	計	出 動 件 数 割 合	管 内	管 外 応 援	計	出 動 件 数 割 合	管 内	管 外 応 援	合 計
令和2年	出動件数	718	83	801	15.6%	1,401	318	1,719	33.4%	1,929	488	2,417	47.0%	176	34	210	4.1%	4,224	923	5,147
	救助・救急搬送人員	0	0	0	—	805	347	1,152	—	1,406	491	1,897	—	32	49	81	—	2,243	887	3,130
令和3年	出動件数	707	137	844	16.0%	1,465	257	1,722	32.6%	1,882	606	2,488	47.0%	215	20	235	4.4%	4,269	1,020	5,289
	救助・救急搬送人員	0	0	0	—	861	189	1,050	—	1,494	420	1,914	—	74	14	88	—	2,429	623	3,052
令和4年	出動件数	755	90	845	15.4%	1,561	337	1,898	34.6%	1,894	652	2,546	46.4%	182	12	194	3.5%	4,392	1,091	5,483
	救助・救急搬送人員	0	0	0	—	1,006	241	1,247	—	1,559	457	2,016	—	95	22	117	—	2,660	720	3,380
令和5年	出動件数	824	127	951	17.5%	1,562	353	1,915	35.2%	1,788	641	2,429	44.7%	121	24	145	2.7%	4,295	1,145	5,440
	救助・救急搬送人員	0	0	0	—	945	261	1,206	—	1,478	481	1,959	—	64	0	64	—	2,487	742	3,229
令和6年	出動件数	655	94	749	14.1%	1,555	444	1,999	37.5%	1,849	511	2,360	44.3%	143	75	218	4.1%	4,202	1,124	5,326
	救助・救急搬送人員	0	0	0	—	1,058	511	1,569	—	1,486	535	2,021	—	113	186	299	—	2,657	1,232	3,889

※火災出動件数とは、火災現場における消火活動の他、情報収集活動等を実施した運航件数をいう。

※「情報収集・輸送等」欄の救助・救急搬送人員は輸送人員を示す。

※割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合がある。

### 3 消防防災ヘリコプターの救急活動実施状況

#### (1) 救急出動件数

令和6年中の消防防災ヘリコプターの救急出動件数は、「一般負傷」が702件（対前年比5件増、0.7%増）、「転院搬送」が503件（対前年比56件減、10.0%減）、「急病」が508件（対前年比54件増、11.9%増）、「医師搬送」が280件（対前年比94件減、25.1%減）などとなっている（第5表及び第6表参照）。

過去20年における事故種別の救急出動件数と構成比の5年ごとの推移をみると、「一般負傷」の割合が増加している一方で、「転院搬送」の割合が減少している（第7図参照）。

第5表 消防防災ヘリコプター事故種別救急出動件数の推移

(単位:件)

事故種別 年	水難	交通事故	労働災害	一般負傷	急病	転院搬送	医師搬送	火災	自然災害	運動競技	加害	自損行為	その他	合計
令和2年	47	63	102	550	566	710	236	2	24	2	2	42	71	2,417
令和3年	45	77	82	624	454	716	373	1	5	4	1	17	89	2,488
令和4年	29	77	79	689	467	644	402	4	7	2	0	24	122	2,546
令和5年	35	63	75	697	454	559	374	1	5	4	1	21	140	2,429
令和6年	31	84	85	702	508	503	280	2	31	5	0	22	107	2,360
対前年増減数	▲4	21	10	5	54	▲56	▲94	1	26	1	▲1	1	▲33	▲69
令和6年種別割合	1.3%	3.6%	3.6%	29.7%	21.5%	21.3%	11.9%	0.1%	1.3%	0.2%	0.0%	0.9%	4.5%	100%

※割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合がある。

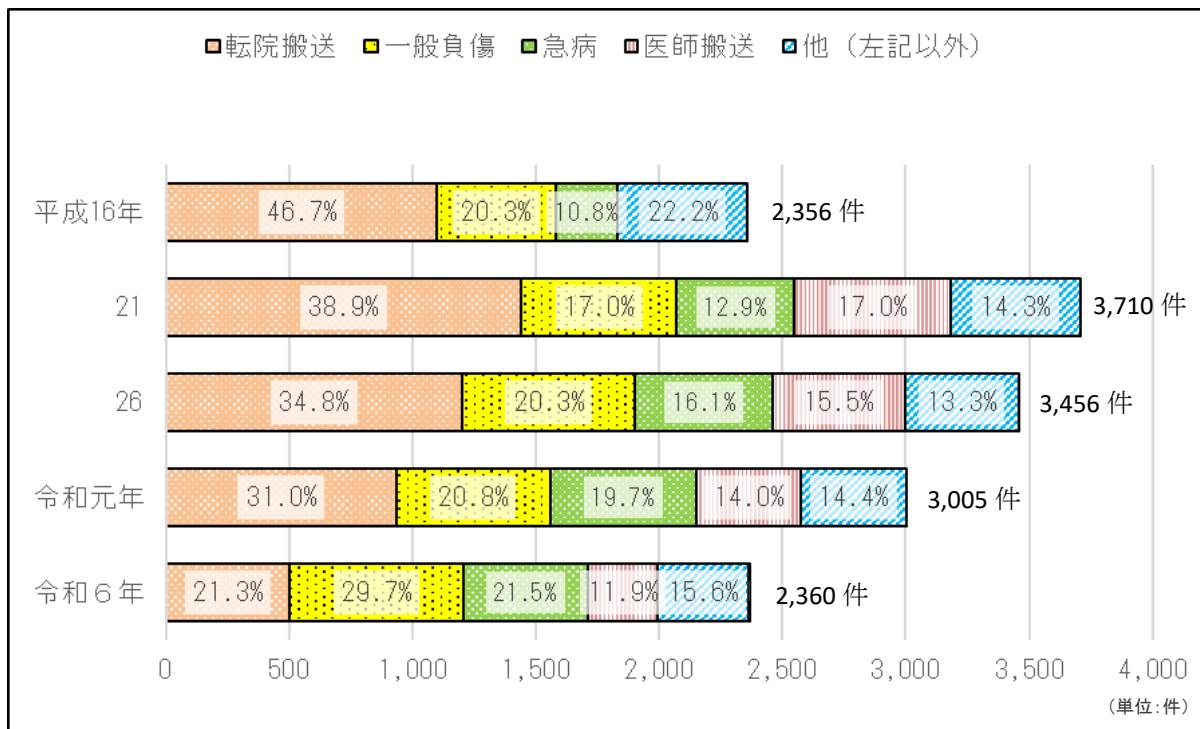
第6表 消防防災ヘリコプター救急出動件数と対前年比

(単位:件)

事故種別	令和6年		令和5年		対前年比	
	救急出動	構成比(%)	救急出動	構成比(%)	増減数	増減率(%)
水難	31	1.3	35	1.4	▲ 4	▲ 11.4
交通事故	84	3.6	63	2.6	21	33.3
労働災害	85	3.6	75	3.1	10	13.3
一般負傷	702	29.7	697	28.7	5	0.7
急病	508	21.5	454	18.7	54	11.9
転院搬送	503	21.3	559	23.0	▲ 56	▲ 10.0
医師搬送	280	11.9	374	15.4	▲ 94	▲ 25.1
火災	2	0.1	1	0.0	1	100.0
自然災害	31	1.3	5	0.2	26	520.0
運動競技	5	0.2	4	0.2	1	25.0
加害	0	0	1	0.0	▲ 1	▲ 100.0
自損行為	22	0.9	21	0.9	1	4.8
その他の救急	107	4.5	140	5.8	▲ 33	▲ 23.6
合計	2,360	100	2,429	100	▲ 69	▲ 2.8

※割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合がある。

第7図 消防防災ヘリコプター事故種別の救急出動件数と構成比の5年ごとの推移



※平成16年の医師搬送件数は不明である。

※割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合がある。

## (2) 救急搬送人員

令和6年中の消防防災ヘリコプターの救急搬送人員は、「一般負傷」が704人（対前年比7人増、1.0%増）、「転院搬送」が510人（対前年比38人減、6.9%減）、「急病」が411人（対前年比54人増、15.1%増）などとなっている（第8表及び第9表参照）。

過去20年における事故種別の救急搬送人員と構成比の5年ごとの推移をみると、「一般負傷」の割合が増加している一方で、「転院搬送」の割合が減少している（第10図参照）。

**第8表 消防防災ヘリコプター事故種別救急搬送人員の推移**

（単位：人）

事故種別 年	水難	交通事故	労働災害	一般負傷	急病	転院搬送	火災	自然災害	運動競技	加害	自損行為	その他	合計
令和2年	31	53	94	529	335	705	1	64	2	1	24	58	1,897
令和3年	22	70	82	600	331	705	1	5	4	1	11	82	1,914
令和4年	31	68	77	687	369	633	4	22	2	0	14	109	2,016
令和5年	38	53	73	697	357	548	1	13	4	1	17	157	1,959
令和6年	34	75	81	704	411	510	2	74	6	0	10	114	2,021
対前年増減数	▲4	22	8	7	54	▲38	1	61	2	▲1	▲7	▲43	62
令和6年種別割合	1.7%	3.7%	4.0%	34.8%	20.3%	25.2%	0.1%	3.7%	0.3%	0.0%	0.5%	5.6%	100%

※割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合がある。

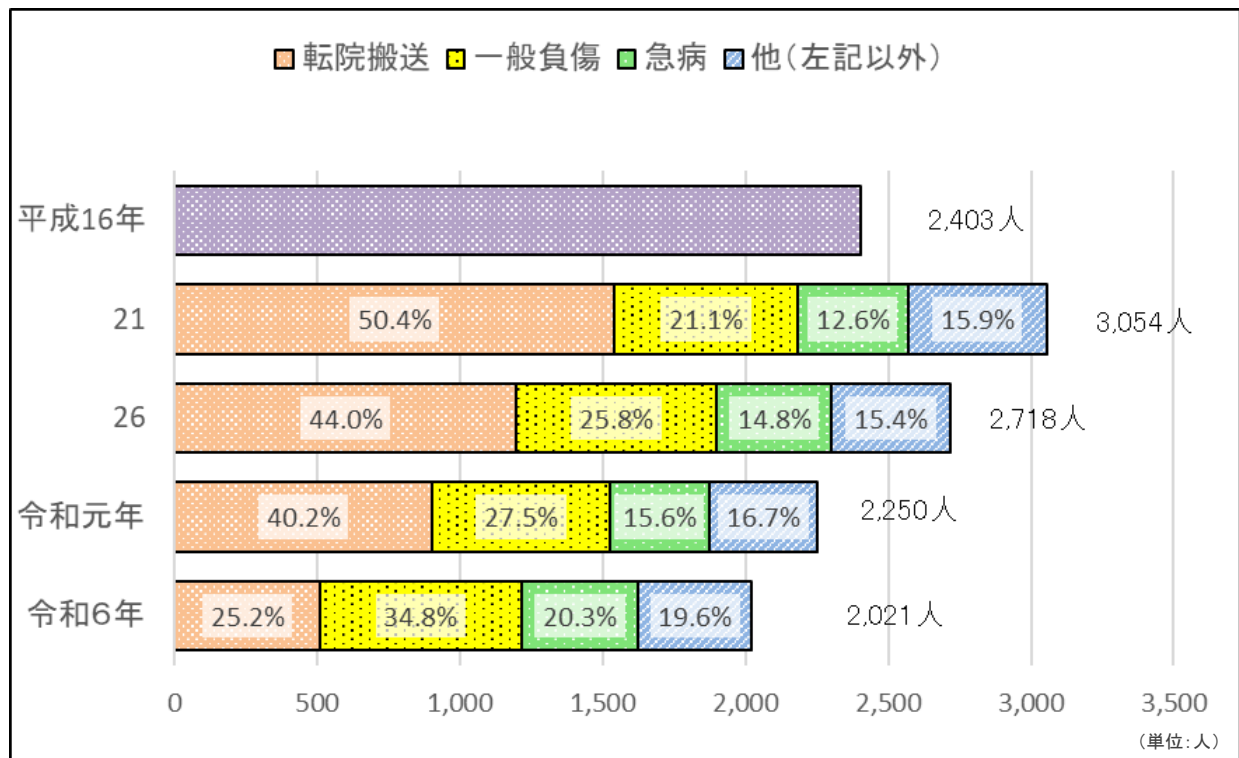
**第9表 消防防災ヘリコプター救急搬送人員と対前年比**

（単位：人）

事故種別	令和6年		令和5年		対前年比	
	搬送人員	構成比(%)	搬送人員	構成比(%)	増減数	増減率(%)
水難	34	1.7%	38	1.9	▲4	▲10.5
交通事故	75	3.7%	53	2.7	22	41.5
労働災害	81	4.0%	73	3.7	8	11.0
一般負傷	704	34.8%	697	35.6	7	1.0
急病	411	20.3%	357	18.2	54	15.1
転院搬送	510	25.2%	548	28.0	▲38	▲6.9
火災	2	0.1%	1	0.1	1	100.0
自然災害	74	3.7%	13	0.7	61	469.2
運動競技	6	0.3%	4	0.2	2	50.0
加害	0	0.0%	1	0.1	▲1	▲100.0
自損行為	10	0.5%	17	0.9	▲7	▲41.2
その他の救急	114	5.6%	157	8.0	▲43	▲27.4
合計	2,021	1	1,959	100	62	3.2

※割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合がある。

第 10 図 消防防災ヘリコプター事故種別の救急搬送人員と構成比の 5 年ごとの推移



※平成 16 年は総人員のみ計上している。

※割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は 100%にならない場合がある。



## 4 消防防災ヘリコプターの救助活動実施状況

### (1) 救助出動件数

令和6年中の消防防災ヘリコプターの救助出動件数は、「山岳」が1,247件（対前年比75件減、5.7%減）、「水難」が436件（対前年比60件増、16.0%増）、「自然災害」が133件（対前年比117件増、731.3%増）、「火災」が1件となっている（第11表及び第12表参照）。

過去20年における事故種別の救助出動件数と構成比の5年ごとの推移をみると、「山岳」の割合が増加している一方で、「水難」の割合が減少している（第13図参照）。

第11表 消防防災ヘリコプター事故種別救助出動件数の推移

(単位:件)

事故種別 年	火 災	水 難	自然災害	山 岳	そ の 他	合 計
令和2年	0	409	73	1,072	165	1,719
令和3年	0	370	5	1,225	122	1,722
令和4年	0	367	17	1,324	190	1,898
令和5年	0	376	16	1,322	201	1,915
令和6年	1	436	133	1,247	182	1,999
対前年増減数	1	60	117	▲ 75	▲ 19	84
令和6年種別割合	0.1%	21.8%	6.7%	62.4%	9.1%	100%

※割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合がある。

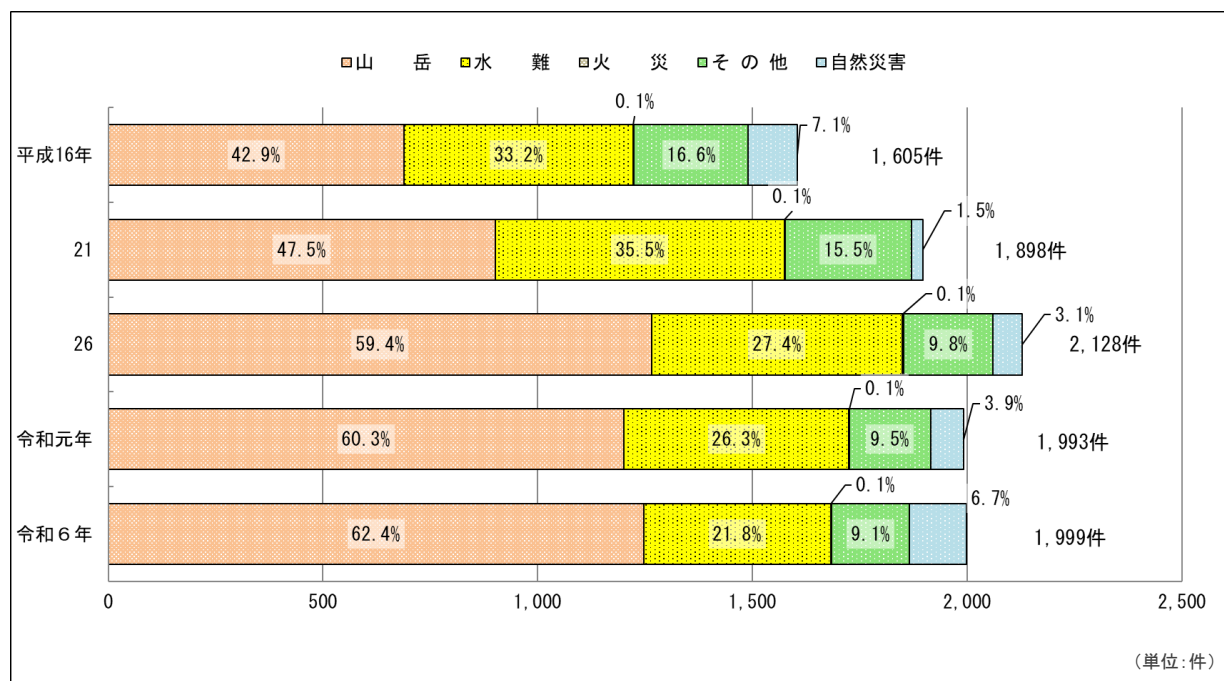
第12表 消防防災ヘリコプター事故種別の救助出動件数と対前年比

(単位:件)

事故種別	令和6年		令和5年		対前年比	
	救助出動件数	構成比(%)	救助出動件数	構成比(%)	増減数	増減率(%)
火災	1	0.1	0	0.0	1	-
水難	436	21.8	376	19.6	60	16.0
自然災害	133	6.7	16	0.8	117	731.3
山岳	1,247	62.4	1,322	69.0	▲ 75	▲ 5.7
その他	182	9.1	201	10.5	▲ 19	▲ 9.5
合計	1,999	100	1,915	100	84	4.4

※割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合がある。

### 第13図 消防防災ヘリコプター事故種別の救助出動件数と構成比の5年ごとの推移



※割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合がある。

### (2) 救助人員

令和6年中の消防防災ヘリコプターの救助人員は、「山岳」が1,029人（対前年比19人減、1.8%減）、「自然災害」が269人（対前年比254人増、1693.3%増）、「水難」が63人（対前年比3人増、5.0%増）、「火災」が1人、となっている（第14表、第15表参照）。

第14表 消防防災ヘリコプター事故種別救助人員の推移

(単位: 人)

事故種別 年	火 災	水 難	自然災害	山 岳	そ の 他	合 計
令和2年	0	43	199	854	56	1,152
令和3年	0	40	7	948	55	1,050
令和4年	0	61	63	1,043	80	1,247
令和5年	0	60	15	1,048	83	1,206
令和6年	1	63	269	1,029	207	1,569
対前年増減数	1	3	254	▲ 19	124	363
令和6年種別割合	0.1%	4.0%	17.1%	65.6%	13.2%	100%

※割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合がある。

第 15 表 消防防災ヘリコプター救助人員と対前年比

(単位:人)

事故種別	令和6年		令和5年		対前年比	
	救助人員	構成比(%)	救助人員	構成比(%)	増減数	増減率(%)
火災	1	0.1	0	0.0	1	-
水難	63	4.0	60	5.0	3	5.0
自然災害	269	17.1	15	1.2	254	1,693.3
山岳	1,029	65.6	1,048	86.9	▲ 19	▲ 1.8
その他	207	13.2	83	6.9	124	149.4
合計	1,569	100	1,206	100	363	30.1

※割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は 100%にならない場合がある。

## 5 緊急消防援助隊航空小隊の出動件数及び救助・救急搬送人員

大規模災害発生時には、消防防災ヘリコプターは、緊急消防援助隊航空小隊として出動し、機動力を活かした救助、救急、情報収集、資機材・人員輸送等、多岐にわたる任務を遂行し、大きな成果をあげている。

令和6年中における消防防災ヘリコプターの緊急消防援助隊航空小隊としての出動件数及び救助・救急搬送人員は271件・376人。このうち、令和6年能登半島地震に伴う災害は204件・296人、令和6年9月奥能登豪雨は67件・80人となっている（第16表参照）。

第 16 表 緊急消防援助隊航空小隊の出動件数及び救助・救急搬送人員の推移（過去5年間）

(単位:件、人)

年・災害名		区分	緊急消防援助隊 航空小隊出動件数	計	緊急消防援助隊航空小隊 による救助・救急搬送人員	計
令和2年	令和2年7月豪雨		73	73	236	236
令和3年	令和3年栃木県足利市林野火災		59	59	0	0
令和4年	—		0	0	0	0
令和5年	—		0	0	0	0
令和6年	令和6年能登半島地震		204	271	296	376
	令和6年9月奥能登豪雨		67		80	